

○ 農業協同組合及び農業協同組合連合会の信用事業に関する命令等の一部を改正する命令（平成二十一年内閣府・農林水産省令第十五号）  
 一 農業協同組合及び農業協同組合連合会の信用事業に関する命令（平成五年大蔵省・農林水産省令第一号）

改正案	現行
<p>（信用格付業者の登録の意義その他の事項）            第十条の二十九 準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>一 金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義</p> <p>二 信用格付（金融商品取引法第二条第三十四項に規定する信用格付をいう。以下この条及び第五十七条の三十一の十六において同じ。）を付与した者に関する次に掲げる事項</p> <p>イ 商号、名称又は氏名</p> <p>ロ 法人（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものを含む。）であるときは、役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）の氏名又は名称</p> <p>ハ 本店その他の主たる営業所又は事務所の名称及び所在地</p> <p>三 信用格付を付与した者が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要</p> <p>四 信用格付の前提、意義及び限界</p> <p>2 前項の規定にかかわらず、特定関係法人（金融商品取引業等に関</p>	<p>（信用格付業者の登録の意義その他の事項）            第十条の二十九 準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>一 金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義</p> <p>二 信用格付（金融商品取引法第二条第三十四項に規定する信用格付をいう。以下この条及び第五十七条の三十一の十六において同じ。）を付与した者に関する次に掲げる事項</p> <p>イ 商号、名称又は氏名</p> <p>ロ 法人（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものを含む。）であるときは、役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）の氏名又は名称</p> <p>ハ 本店その他の主たる営業所又は事務所の名称及び所在地</p> <p>三 信用格付を付与した者が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要</p> <p>四 信用格付の前提、意義及び限界</p>

する内閣府令第一百六十六条の三第二項に規定する特定関係法人をいう。  
以下この項及び第五十七条の三十一の十六第二項において同じ。  
）の付与した信用格付については、準用金融商品取引法第三十八条第三号に規定する金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げるものとする。

一 金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義

二 当該特定関係法人に係る金融商品取引業等に関する内閣府令第一百六十六条の三第二項に規定する信用格付業者の商号又は名称及び登録番号

三 当該特定関係法人が信用格付業（金融商品取引法第二条第三十五項に規定する信用格付業をいう。第五十七条の三十一の十六第二項第三号において同じ。）を示すものとして使用する呼称

四 信用格付を付与した特定関係法人が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要又は当該概要に関する情報を第二号に規定する信用格付業者から入手する方法

五 信用格付の前提、意義及び限界

（特定貯金等契約の締結の代理等の事業に関する信用格付業者の登録の意義その他の事項）

第五十七条の三十一の十六 準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。

（特定貯金等契約の締結の代理等の事業に関する信用格付業者の登録の意義その他の事項）

第五十七条の三十一の十六 準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。

<p>一 金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義</p> <p>二 信用格付を付与した者に関する次に掲げる事項</p> <p>イ 商号、名称又は氏名</p> <p>ロ 法人（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものを含む。）であるときは、役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）の氏名又は名称</p> <p>ハ 本店その他の主たる営業所又は事務所の名称及び所在地</p> <p>三 信用格付を付与した者が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要</p> <p>四 信用格付の前提、意義及び限界</p> <p>2  前項の規定にかかわらず、特定関係法人の付与した信用格付については、準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>一 金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義</p> <p>二 当該特定関係法人に係る金融商品取引業等に関する内閣府令第一百六条の三第二項に規定する信用格付業者の商号又は名称及び登録番号</p> <p>三 当該特定関係法人が信用格付業を示すものとして使用する呼称</p> <p>四 信用格付を付与した特定関係法人が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要又は当該概要に関する情報を第二号に規定する信用格付業者から入手する方法</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>一 金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義</p> <p>二 信用格付を付与した者に関する次に掲げる事項</p> <p>イ 商号、名称又は氏名</p> <p>ロ 法人（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものを含む。）であるときは、役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）の氏名又は名称</p> <p>ハ 本店その他の主たる営業所又は事務所の名称及び所在地</p> <p>三 信用格付を付与した者が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要</p> <p>四 信用格付の前提、意義及び限界</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

五| 信用格付の前提、意義及び限界|

二 漁業協同組合等の信用事業等に関する命令（平成五年大蔵省・農林水産省令第二号）

改正案	現行
<p>（信用格付業者の登録の意義その他の事項）</p> <p>第七条の三十 準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>一 金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義</p> <p>二 信用格付（金融商品取引法第二条第三十四項に規定する信用格付をいう。以下この条及び第五十条の三十一の十六において同じ。）を付与した者に関する次に掲げる事項</p> <p>イ 商号、名称又は氏名</p> <p>ロ 法人（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものを含む。）であるときは、役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）の氏名又は名称</p> <p>ハ 本店その他の主たる営業所又は事務所の名称及び所在地</p> <p>三 信用格付を付与した者が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要</p> <p>四 信用格付の前提、意義及び限界</p> <p>2   前項の規定にかかわらず、特定関係法人（金融商品取引業等に関する内閣府令（平成十九年内閣府令第五十二号）第百十六条の三第</p>	<p>（信用格付業者の登録の意義その他の事項）</p> <p>第七条の三十 準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>一 金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義</p> <p>二 信用格付（金融商品取引法第二条第三十四項に規定する信用格付をいう。以下この条及び第五十条の三十一の十六において同じ。）を付与した者に関する次に掲げる事項</p> <p>イ 商号、名称又は氏名</p> <p>ロ 法人（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものを含む。）であるときは、役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）の氏名又は名称</p> <p>ハ 本店その他の主たる営業所又は事務所の名称及び所在地</p> <p>三 信用格付を付与した者が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要</p> <p>四 信用格付の前提、意義及び限界</p>

二項に規定する特定関係法人をいう。以下この項及び第五十条の三十一の十六第二項において同じ。）の付与した信用格付については、準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。

一 金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義

二 当該特定関係法人に係る金融商品取引業等に関する内閣府令第一百六条の三第二項に規定する信用格付業者の商号又は名称及び登録番号

三 当該特定関係法人が信用格付業（金融商品取引法第二条第三十項に規定する信用格付業をいう。第五十条の三十一の十六第二項第三号において同じ。）を示すものとして使用する呼称

四 信用格付を付与した特定関係法人が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要又は当該概要に関する情報を第二号に規定する信用格付業者から入手する方法

五 信用格付の前提、意義及び限界

（特定貯金等契約の締結の代理等の事業に関する信用格付業者の登録の意義その他の事項）

第五十条の三十一の十六 準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。

一 金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義

（特定貯金等契約の締結の代理等の事業に関する信用格付業者の登録の意義その他の事項）

第五十条の三十一の十六 準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。

一 金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義

二 信用格付を付与した者に関する次に掲げる事項

イ 商号、名称又は氏名

ロ 法人（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものを含む。）であるときは、役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）の氏名又は名称

ハ 本店その他の主たる営業所又は事務所の名称及び所在地

三 信用格付を付与した者が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要

四 信用格付の前提、意義及び限界

2 | 前項の規定にかかわらず、特定関係法人の付与した信用格付については、準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。

一 金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義

二 当該特定関係法人に係る金融商品取引業等に関する内閣府令第一百六条の三第二項に規定する信用格付業者の商号又は名称及び登録番号

三 当該特定関係法人が信用格付業を示すものとして使用する呼称  
四 信用格付を付与した特定関係法人が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要又は当該概要に関する情報を第二号に規定する信用格付業者から入手する方法

五 信用格付の前提、意義及び限界

二 信用格付を付与した者に関する次に掲げる事項

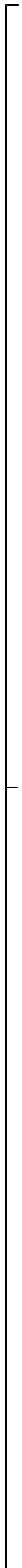
イ 商号、名称又は氏名

ロ 法人（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものを含む。）であるときは、役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）の氏名又は名称

ハ 本店その他の主たる営業所又は事務所の名称及び所在地

三 信用格付を付与した者が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要

四 信用格付の前提、意義及び限界





改正案	現行
<p>（信用格付業者の登録の意義その他の事項）            第八十五条の二十七 準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>一 金融商品取引法第六十六条の二十七の規定による登録の意義</p> <p>二 信用格付（金融商品取引法第二条第三十四項に規定する信用格付をいう。以下この条及び第四百四十七条の十六において同じ。）を付与した者に関する次に掲げる事項</p> <p>イ 商号、名称又は氏名</p> <p>ロ 法人（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものを含む。）であるときは、役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）の氏名又は名称</p> <p>ハ 本店その他の主たる営業所又は事務所の名称及び所在地</p> <p>三 信用格付を付与した者が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要</p> <p>四 信用格付の前提、意義及び限界</p> <p>2   前項の規定にかかわらず、特定関係法人（金融商品取引業等に関する内閣府令第十六条の三第二項に規定する特定関係法人をいう</p>	<p>（信用格付業者の登録の意義その他の事項）            第八十五条の二十七 準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>一 金融商品取引法第六十六条の二十七の規定による登録の意義</p> <p>二 信用格付（金融商品取引法第二条第三十四項に規定する信用格付をいう。以下この条及び第四百四十七条の十六において同じ。）を付与した者に関する次に掲げる事項</p> <p>イ 商号、名称又は氏名</p> <p>ロ 法人（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものを含む。）であるときは、役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）の氏名又は名称</p> <p>ハ 本店その他の主たる営業所又は事務所の名称及び所在地</p> <p>三 信用格付を付与した者が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要</p> <p>四 信用格付の前提、意義及び限界</p>

。以下この項及び第四百七条の十六第二項において同じ。）の付与した信用格付については、準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。

一 金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義

二 当該特定関係法人に係る金融商品取引業等に関する内閣府令第三百六条の三第二項に規定する信用格付業者の商号又は名称及び登録番号

三 当該特定関係法人が信用格付業（金融商品取引法第二条第三十五項に規定する信用格付業をいう。第四百七条の十六第二項第三号において同じ。）を示すものとして使用する呼称

四 信用格付を付与した特定関係法人が当該信用格付を付与するた  
めに用いる方針及び方法の概要又は当該概要に関する情報を第二  
号に規定する信用格付業者から入手する方法

五 信用格付の前提、意義及び限界

（特定預金等契約の締結の代理等の業務に関する信用格付業者の登録の意義その他の事項）

第四百七条の十六 準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。

一 金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義

二 信用格付を付与した者に関する次に掲げる事項

（特定預金等契約の締結の代理等の業務に関する信用格付業者の登録の意義その他の事項）

第四百七条の十六 準用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。

一 金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義

二 信用格付を付与した者に関する次に掲げる事項

<p>イ 商号、名称又は氏名</p> <p>ロ 法人（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものを含む。）であるときは、役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）の氏名又は名称</p> <p>ハ 本店その他の主たる営業所又は事務所の名称及び所在地</p> <p>三 信用格付を付与した者が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要</p> <p>四 信用格付の前提、意義及び限界</p> <p>2  前項の規定にかかわらず、特定関係法人の付与した信用格付については、<u>進用金融商品取引法第三十八条第三号の金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義その他の事項として主務省令で定める事項は、次に掲げる事項とする。</u></p> <p>一 <u>金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義</u></p> <p>二 <u>当該特定関係法人に係る金融商品取引業等に関する内閣府令第一百六条の三第二項に規定する信用格付業者の商号又は名称及び登録番号</u></p> <p>三 <u>当該特定関係法人が信用格付業を示すものとして使用する呼称</u></p> <p>四 <u>信用格付を付与した特定関係法人が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要又は当該概要に関する情報を第二号に規定する信用格付業者から入手する方法</u></p> <p>五 信用格付の前提、意義及び限界</p>	<p>イ 商号、名称又は氏名</p> <p>ロ 法人（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものを含む。）であるときは、役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）の氏名又は名称</p> <p>ハ 本店その他の主たる営業所又は事務所の名称及び所在地</p> <p>三 信用格付を付与した者が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要</p> <p>四 信用格付の前提、意義及び限界</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

改正案	現行
<p style="text-align: center;">附 則</p> <p style="text-align: center;">(禁止行為に関する経過措置)</p> <p>第六条 平成二十二年十二月三十一日までの間における第一条による改正後の農業協同組合及び農業協同組合連合会の信用事業に関する命令第十条の二十九第一項の規定の適用については、同項各号に掲げる事項に代えて、次に掲げるものとすることができる。</p> <p>一 新金融商品取引法第六十六条の二十七の登録の意義</p> <p>二 信用格付(新金融商品取引法第二条第三十四項に規定する信用格付をいう。以下この項において同じ。)を付与した者が信用格付業(新金融商品取引法第二条第三十五項に規定する信用格付業をいう。)を示すものとして使用する呼称</p> <p>三 信用格付を付与した者が当該信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要又は当該概要に関する情報を信用格付を付与した者及びその関係法人(金融商品取引法等の一部を改正する法律の施行に伴う金融庁関係内閣府令の整備等に関する内閣府令(平成二十一年内閣府令第七十八号)第十条の規定による改正後の金融商品取引業等に関する内閣府令(平成十九年内閣府令第五十二号)第二百九十五条第三項第十号に規定する関係法人をいう。)</p> <p>ののうち一若しくは二以上のものから入手する方法</p>	<p style="text-align: center;">附 則</p> <p style="text-align: center;">(新設)</p>

四 信用格付の前提、意義及び限界

- 2 平成二十二年十二月三十一日までの間における第一条による改正後の農業協同組合及び農業協同組合連合会の信用事業に関する命令第五十七条の三十一の十六第一項の規定の適用については、同項各号に掲げる事項に代えて、前項各号に掲げるものとすることができる。
- 3 平成二十二年十二月三十一日までの間における第二条による改正後の漁業協同組合等の信用事業等に関する命令第七条の三十第一項の規定の適用については、同項各号に掲げる事項に代えて、第一項各号に掲げるものとすることができる。
- 4 平成二十二年十二月三十一日までの間における第二条による改正後の漁業協同組合等の信用事業等に関する命令第五十条の三十一の十六第一項の規定の適用については、同項各号に掲げる事項に代えて、第一項各号に掲げるものとすることができる。
- 5 平成二十二年十二月三十一日までの間における第三条による改正後の農林中央金庫法施行規則第八十五条の二十七第一項の規定の適用については、同項各号に掲げる事項に代えて、第一項各号に掲げるものとすることができる。
- 6 平成二十二年十二月三十一日までの間における第三条による改正後の農林中央金庫法施行規則第四百七条の十六第一項の規定の適用については、同項各号に掲げる事項に代えて、第一項各号に掲げるものとすることができる。